

洗足学園「世界音楽紀行」第8回

入場無料・要予約

東西の融合～ルー・ハリソンのガムラン・コンチェルト

2018年 1月 28日 (日) 14:00 開演 (13:30開場)

会場 洗足学園前田ホール・ピロティ

(東急田園都市線・大井町線溝の口駅、JR 南武線武蔵溝ノ口駅 徒歩8分)

出演 ランバンサリ(ガムラン)

植川 縁(サクソフォン) “Cornish Lancaran”

古川原裕仁(ヴァイオリン)、荒 庸子(チェロ) “Double Concerto”

寒川晶子(ピアノ) “Concerto for Piano and Javanese Gamelan”

曾我部清典(トランペット) “Bubaran Robert”



ルー・ハリソン(1917-2003)は西洋の現代音楽と世界のさまざまな音楽を融合させた作曲家として知られています。

特にガムランと西洋楽器による協奏曲では、音律や様式の違いを乗り越えた独自の作風が顕著に現われています。

今回はガムランの音律に調律したピアノ協奏曲、ヴァイオリンとチェロによる二重協奏曲など、ガムランと西洋楽器による多文化共存の名曲を集めました。

入場無料 (メール予約優先) ★定員に限りがありますので予約を優先させていただきます

メール予約方法 sekaiongaku@senzoku.ac.jp 受付開始 2018年1月9日(火)

件名を「世界音楽紀行ガムラン」とし、本文に「代表者氏名、連絡先電話番号と人数」を記入してメールしてください。(一件につき2名様まで) ★未就学児はご遠慮ください

お問い合わせ

洗足学園 総務

電話 044-856-2953

(9:00-17:00/土日祝休)

企画 森重行敏

(洗足学園音楽大学 現代邦楽研究所長)

主催 学校法人 洗足学園

